

支出項目

政務活動費

研修・会議費

| 元月 | 年日 | 内容 | 支出額 (円) | 累計額 (円) |
|----|---------|-----------------------|---------|---------|
| 8 | 1～ 2 | 令和元年度第1回市町村議会議員特別セミナー | 36,650 | 36,650 |
| | | 振込手数料 | 432 | |
| | | | | |
| | | 合計 | 37,082 | |

出張旅費計算書

| | | | | | | |
|----------------------|---|-------|------------|--------|------------------------|-----------------|
| 摘要 | 令和元年度第1回市町村議会議員特別セミナー 全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市唐崎2-13-1) | 出張者氏名 | 藤村 優佳理 | | | |
| 期日 | 令和元年8月1日から 令和元年8月2日まで | 会派名 | ゆうえい会 | | | |
| 経路 | 日数 | 泊数 | キロ数 | 運賃(円) | 急行料金(円) | 金額(円) |
| 茅ヶ崎—小田原 (JR東海道本線) | 1 | 1 | 25.3 | 7,340 | 5,260 | 12,600 ✓ |
| 小田原—京都 (JR新幹線ひかり) | | | 429.7 | | | |
| 京都—唐崎 (JR湖西線) | | | 14.0 | | | |
| 唐崎—京都 (JR湖西線) | 1 | | 14.0 | 7,340 | 5,260 | 12,600 ✓ |
| 京都—小田原 (JR新幹線ひかり) | | | 429.7 | | | |
| 小田原—茅ヶ崎 (JR東海道本線) | | | 25.3 | | | |
| | 2 | 1 | 938.0 | 14,680 | 10,520 | (A) 25,200 ✓ |
| 日当 | 2 | 日 × @ | 2,400 | (B) | 4,800 ✓ | |
| 受講料 | 2 | 日間 | 6,650 | (C) | (宿泊費・朝夕食代込) 6,650 ✓ | |
| 合計 | (A) + (B) + (C) | | 36,650 × 1 | 人 | 36,650 ✓ | |

政務活動報告書

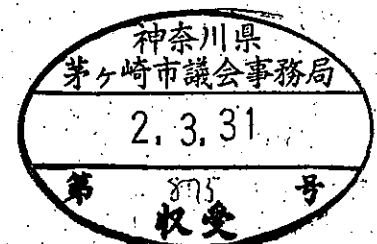
令和2年3月31日

茅ヶ崎市議会議長
水島 誠司

(会派名) ゆうえい会
(氏名) 藤村 優佳理

政務活動の結果は、次のとおりでした。

| | |
|------------------|----------------------------------|
| 日 時 | 令和元年8月1日から8月2日 |
| 目的 地 (研 修 地) | 全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市唐崎2-13-1) |
| 政務活動の結果 (別紙のとおり) | |



研修会報告書

藤村優佳理

日 時：令和元年8月1日（木）13：00～16：20

2日（金） 9：00～12：20

場 所：第1回市町村議会議員特別セミナー

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所

滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号

1日目

13：15～14：45

「滋賀県の挑戦 ～みんなでつくろう！健康しが～」

講 師：滋賀県知事 三日月大造氏

所 感：滋賀県の紹介や、知事ご自身が大事にしている事、新たに挑戦する取り組みについて伺いました。

滋賀県は都道府県の真ん中に位置しており、ブラジル・ペルー・ベトナムといった外国人口が30,000人と多文化の県です。厚労省の調査結果で男性の平均寿命は県1位、女性は県4位でしたが、健康寿命は男性県2位、女性県3位。しかし、主観的指標は男性県16位、女性県42位と低く、この乖離はどうして起こってしまうのかを分析されました。滋賀県長寿の理由は健康な生活習慣を持っている人が多いことが分かり、さらに県民の健康寿命を延ばすためには「生活習慣を支える生活環境を待遇する」ことを取り組んでいくということでした。

次に、知事が様々な県の施策を検討するうえで、ご自身が住んでいる地域しか知らないのでは考えが偏るとして、知事公舎を飛び出して県内各地の集落で短期間の居住生活(5年間で10か所)を行い、肌で地域の状況を感じることができたそうです。実際には登庁が難しい地域ではWeb会議を行い、コミバスを利用して登庁するなど。地域の特性に応じて知事の活動されてこられた事を紹介していただきました。当時はマスコミも面白いことを試みる知事として取り上げられたということです。

滋賀県を隅から隅までご自身の肌で感じ、滋賀の産業や大学などを県外にアピールし、興味を持ってもらう。さらに県民の健康に取り組み、いつまでも健康な高齢者を増やしていくという研究をされていました。

当然のことですが、私たち議員は自分たちの住む地域に興味を持ちそれぞれの状況を実際に目で確認して取り組まなければならない活動だと改めて教えていただいた講習でした。

15:05~16:35

「人生100年時代と ごちゃませ社会」

講師：社会福祉法人佛子園 理事長 雄谷良成氏

所感：石川県白山市に温泉やカフェなどの商業施設の中に、高齢者デイサービスや障がい者施設から学童保育まで、様々な人が利用する施設が「ごちゃませ」に存在し、その中で皆が平等に共存している様子をまとめた動画を交えて活動を伺いました。

事のきっかけとなったのは、市民へ「自宅以外の居場所はどこですか？」とアンケート

ートを取ったところ、女性はスポーツクラブや図書館など拳がる反面、男性は公園や特にな、と想像をしていない回答だったそうです。会社を退職した男性は、特に趣味もないために「自宅に引きこもり傾向」にあることが分かり、その人たちを増やさずにどうにか外へ出かけてもらうために自分たちに何かできることはあると、専門家だけに任せず市民が主体となって考え、問題があれば改善した結果、多世代をまとめた「ごちゃまぜ」な施設に辿り着いたということでした。

みんなが楽しくお互いを必要としていくことができる、自分の存在価値を認めてくれる、とても理想的な環境だと思いました。核家族が増えている世の中ではありますが、いろんな人と関わる居場所を作ることは大事であるということを教えていただきました。私の母親も父を亡くして独居生活を送っていますが、駅まで出かけて公園や公共施設で同世代から若い方の様子を見ているだけでも元気をもらえると言います。元気な高齢者も多くいますので、存在価値を認めお互いにできることを認めあえる場所があると自然に集うと思います。機会があれば視察に伺いたいと思います。

<http://www.bussien.com/index.html#/>

2日目

9:00~10:30

「スポーツツーリズムを活用したまちづくり」

スポーツがもたらす地域活性化の効果」

講師：同志社大学スポーツ健康科学部 教授 二宮浩章氏

所感：スポーツを通して地域を活性化させるために、分析し、その結果を主催者

にフィードバックして大会を盛り上げていく研究について伺いました。

様々なスポーツ大会に関わる①参加者②ショップでグッズを買う人③観戦者④ボランティアの人を「スポーツ消費者」と呼ぶということです。

地域の環境の特性を活かして大会を行い、アンケートから得られる良い意見やクレームの内容を改善材料として年々参加者を増やしていくことができる。

たしかひ、私も個人的にスポーツ観戦をしますが、スポーツ消費者が1つでも欠けてしまうと成立しなと思います。それぞれがスポーツ大会に関わることによって自分たちも選手やチームの一員として「応援」にも自然と力が入ります。先生は、夢中になる傾向として女性が多いとおっしゃっていました。自分を振り返りとても納得しました。

今後は茅ヶ崎市内で行われる湘南マラソンや各イベントなどにも、参加者やボランティアとして大会を楽しんでみたいと思います。

10:50~12:20

「関係人口のつくり方 ~ぼくらは地方で幸せを見つける~」

講師：月間「ソトコト」編集長 指出一正 氏

所感：「ソトコト」とは、「よそこと・ひとこと」からできた造語だそうです。

指出氏は小さい頃から魚釣りと山登りに興味があり、それが現在の仕事に結びついたということでした。地域を活性化させてそこに集まるのではなく、地域を編集して新しい価値観を作り、新しい流れを作ればそこに集まりたいと自然と人はやってくるのだそうです。しかもその地域に関わる人は、地元の人じゃなくてもいいというこ

とです。

紹介していただいたいくつかの事例についての考え方や発想がとても斬新でした。

話がとても上手で引き付けられ、2時間の講習がとても短く感じました。

終了後に一言お話を伺いたいと思い名刺交換をしたところ、茅ヶ崎市の「チガラボ」で講演をされたことがあるそうです。講演で事例として挙げられているのは山深い地域や小さな町で、茅ヶ崎市のような都心に近いところでは、なかなか当てはまらないのかも知れませんが、いつか茅ヶ崎市でも「ソトコト」で市外の人がどんな茅ヶ崎の新しい価値観を見出してもらえるのか楽しみです。

全国研第293号
令和元年6月26日

神奈川県 茅ヶ崎市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
学長 池田 憲 治
滋賀県大津市唐崎二丁目



研修受講の決定について

先にお申し込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続き等についてよろしくお願いたします。

| | |
|------|-----------------------|
| 氏名 | 藤村 優佳理 |
| コース名 | 令和元年度第1回市町村議会議員特別セミナー |
| 研修期間 | 令和元年8月1日(木) ~ 8月2日(金) |

1 研修受講に要する経費の納入について

下記金額を指定期間内に指定口座へ振り込んでください。
なお、本決定通知をもって請求書に代えさせていただき、別途請求書は発行しません。

(1) 納入金額：6,650円 〈内訳〉 研修費(@1,200) 2,400円
食費 2,000円
研修生活動費 2,250円

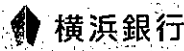
(2) 指定期間：令和元年7月23日(火) ~ 7月29日(月)

(3) 指定口座：滋賀銀行 [] 支店 []
みずほ銀行 [] 支店 []
名義人： サイ センコクシヨウリクカクシヨウ
センコクシヨウリクカクシヨウ
(公財)全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず貴団体名を記入してください。
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。

- 2 受講者に対する連絡指導について
同封した以下の書類を受講者に渡していただき、受講者が必要な事前の準備を整え
たうえ、所定の日時（令和元年8月1日 11:00～12:00）に研修所に入所するよう指
導してください。
 - ・受講にあたっての留意事項（受講者用）
 - ・時間割
 - ・JR湖西線時刻表／研修所周辺地図
 - ・研修のしおり
- 3 受講者を研修に専念させることについて
研修期間中は、研修に専念していただくため、緊急の場合を除き、職務の都合によ
り途中退所や一時帰庁するのはもちろんのこと、職務関連の電話連絡を受けること
のないよう、事前準備についてお伝えください。
- 4 研修所への利用交通機関について
研修所は、JR湖西線・唐崎駅より徒歩3分です。唐崎駅には快速・新快速列車は
停車しませんので、ご注意ください。
所内の駐車スペースには限りがありますので、来所の際は、なるべく公共交通機関
をご利用ください。なお、研修期間中は、休日を除いて車での外出はできません。
- 5 最終日の宿泊について
最終日の宿泊はできませんので、当日帰れない場合は、別途宿泊場所の確保及び手
当の支給等の用意をお願いします。
最終日の研修終了時刻は、12:30頃です。最終日の昼食は、研修経費に含まれてお
りません。
- 6 受講申込みの取消等について
この受講決定通知受領後の受講申込みの取消（受講辞退）は、原則として認めませ
ん。疾病その他真に止むを得ない事由により、受講が困難となった場合や受講者を変
更しなければならぬこととなった場合には、直ちにその旨を当研修所（教務部）に
連絡してください。
なお、受講辞退となった場合であっても、ご負担いただく経費（手配済物品の費用
等）が発生することがありますので、ご了承ください。
- 7 インフルエンザ等への対応について
当研修所では、集団研修を実施している組織として、感染症等の予防の徹底等に
努めているところですが、受講者の安全性の確保が必要ですので、これらに該当す
る方の受講をご遠慮いただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 8 問い合わせ先
全国市町村国際文化研修所（JIAM）
【研修に関すること】 教務部 TEL 077-578-5932 担当：柏柳、岩尾
【経費納入に関すること】 経理課 TEL 077-578-5931

ご利用控え



○ご預金の預け入れの場合は、必ずお通帳をご利用願います。
 ○銀行からカードの暗号について、お問い合わせすることは絶対ありません。

| | | | | | | | | | | | | | |
|--|---------|----------|-----|------|------|------|------|-----|-----|----|----|--|--|
| 区分 | 機番 | 処理番号 | 日付 | | | | | | | | | | |
| お振込 | 1170288 | 01-07-28 | | | | | | | | | | | |
| 銀行番号 | 店番 | 取扱店番 | | | | | | | | | | | |
| 0138 | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td>万円</td> <td>五千円</td> <td>二千円</td> <td>千円</td> <td>500円</td> <td>100円</td> <td>50円</td> <td>10円</td> <td>5円</td> <td>1円</td> </tr> </table> | | 万円 | 五千円 | 二千円 | 千円 | 500円 | 100円 | 50円 | 10円 | 5円 | 1円 | | |
| 万円 | 五千円 | 二千円 | 千円 | 500円 | 100円 | 50円 | 10円 | 5円 | 1円 | | | | |
| 手数料 (消費税率を含む) | | 金額 | | | | | | | | | | | |
| 16:45 | | ¥6,650円 | | | | | | | | | | | |
| おつり | | 残高 | | | | | | | | | | | |
| 円*****円 | | | | | | | | | | | | | |

手数料のうち振込手数料 ¥324
 000529
 みずほ銀行
 支店
 サイセツコクソチヨウソクソツウサ
 “イタソセ” 様
 コウイカイ フツムラヨカリ 様
 電話番号

裏面を必ずご覧下さい

6650
 +
 432